

進路便り 7月号

宮城県登米高等学校
進路指導部
平成30年7月23日発行

夏の暑さよりもアツい夏を過ごせ！

サッカー日本代表の善戦に心を熱くし、スーパーブレーの数々に感動した日々が続きました。さて、生徒の皆さんは1期考査も終え、明日から夏休みです。夏休み明けまでの期間は将来の夢実現のためにステップアップできる期間です。進路準備や勉強に部活動、ボランティア活動など、自分自身を大きく成長させる機会になります。3年生にとってはこの夏が希望進路達成に向けた勝負の時になります。この夏を制したものが受験を制します。正確な情報を収集し、効果的・効率的な準備をしましょう。就職にしても進学にしても相談を念入りにし、計画的に準備・学習を進めてください。「夢や成長には限界がない」という言葉はサッカー日本代表の長友佑都さんの言葉です。努力を積み重ねて成長することを常に考えてきた名選手の言葉には重みがあります。

希望進路実現！夏休みで力を！

<夏休みに実践したいこと>

- ① 学習計画をしっかりと立て、家庭学習の習慣をつけよう
学習の内容を確実に理解していくために、詰め込みすぎない計画を立て、一日一日の学習の目標を自分で決めて、必ず終わらせるように頑張りましょう。夏休みを7月下旬、8月上旬、8月中旬の3期に分け、それぞれの時期に何をしていくかを決めれば、その日にすべき具体的計画も立てやすくなります。
夏期課外を学習計画の中に取り入れましょう！学習の流れにメリハリができ、効果が上がります。
- ② 進路希望を具体化する。
漠然と「進学」しようと考えている人は、学部・学科や学校研究を夏休みにしましょう。大学や専門学校のオープンキャンパスは1・2年生でも参加できます。早めの行動が間違いのない進路先の決定に繋がります。オープンキャンパスの資料は、進路指導室前の廊下の棚にあります。活用しましょう。
- ③ 読書やボランティア活動など様々なチャレンジをする。
夏休みにじっくり本や新聞を読んだり、ボランティアやアルバイトなどの様々な体験をしたりしてみましょう！自分を見つめ、幅広く社会に目を向ける機会をつくりましょう。ものの見方や考え方に幅ができ、豊かな発想ができるようになります。将来の自分の姿も見えてくるかもしれません。明日に繋がる一歩となると思います。

<各学年の進路重点ポイント>

- 3年生 □ ○過去問から出題傾向を分析、傾向にそった対策を！得意科目を伸ばし、不得意科目の克服を！
○オープンキャンパスに参加し、自分の目、耳、全身でチェック。右のチェックポイント参照！
○推薦を考えている者は、書類審査・小論文・面接等の対策も！右の取り組みの手順を参照！
○民間就職は、求人票をこまめにチェックし、受験企業を決める。職場見学は必ず行く！
企業の情報と自分の仕事に対する熱意をベースに、履歴書の作成準備にも取り掛かろう！
○公務員、後2カ月、勉強あるのみ！一次の筆記試験で勝負は決まる。計画的に学習あるのみ！
- 2年生 □ ○基礎学力をしっかりと固める！！進学も就職も、基礎学力が生命線。家庭学習の習慣を！
1年生の範囲まで含め、国数英の基本教科をしっかり伸ばそう！毎日机に向かえ！！
○希望進路をより具体的に！進学を考えている生徒はオープンキャンパスにも積極的参加を！

- 1年生 □ ○これまでの成績を振り返り、弱点分野の遅れを取り戻そう！今のうちに取り組むことが肝心。
○将来自分のやりたい事や、興味のある職業についてできるだけ詳しく調べよう。
目指す職業が見つかる具体的な進路が見えてくる。自分の未来を探る行動を！

<オープンキャンパスに参加しよう>

オープンキャンパスでは、高校生や保護者に対して、学校概要や入試方法の説明をするほか、模擬授業・体験実習や講義なども行われます。1・2年生にとっては、進路を具体化するための大きなヒントを与えてくれます。この機会を積極的に活用しよう！複数校参加して比べてみるのも効果的です。

オープンキャンパス10のチェックポイント



- ①通学の便・周辺環境
「毎日ムリなく学校に通えることが必須。通学時間帯の電車の本数やバスの便などをチェック。できれば平日に行って確かめたい。」
- ②カリキュラム
「同じ学部・学科でも学校によって授業内容は様々。パンフレットで前もって大まかなことをつかんでおき、個別相談で詳細について質問してみよう。」
- ③施設設備
「施設・設備は豪華さよりも清潔で明るい雰囲気であることが大切。実際に自分がどの程度使えるかがポイント。図書館などの施設は閉館時間もチェックしよう。」
- ④選抜方法
「選抜方法は多彩で、推薦入試、一般入試、AO入試などのほか、学校独自のさまざまな入試方法があるので自分にもっとも適した入試システムを見つけよう。」
- ⑤キャンパスライフ
「総合大学、単科大学、短大、国公立などによっても雰囲気は異なるので、実際に行って感触をつかもう。部活動・サークルの種類や活動状況もチェック。」
- ⑥卒業後の進路
「就職部が実際に機能しているかをチェック。就職実績一覧表を見れば、その学校からどんな企業に就職できるのかが分かる。いつのデータなのか確認すること。」
- ⑦留学・研修制度
「留学先、提携校、期間や時期などの他、卒業単位として認められるのかなどを確認。旅行でなく、留学・研修の名にふさわしい内容なのかもチェック。」
- ⑧取得資格・免許
「どんな資格が取得可能か、取得のためのバックアップシステムがあるか、複数の資格を取りたい場合はカリキュラムにムリはないかなどを確認しよう。」
- ⑨教授陣・研究内容
「マスコミに登場回数が多い教授に注目がいきがちだが、できる研究内容が自分の希望とあっているかどうかを最重要ポイント。各教授の経歴・職歴もチェック。」
- ⑩学費・生活費
「初年度納入金だけでなく、教材費、交通費などを含め卒業までどのくらいかかるか見積もってみよう。特待生制度や奨学金の利用が可能かどうか確認しよう。」

<3年 書類審査・小論文・面接・学力試験対策を入念に！！>

書類審査 Check!

- ◎日常学習の積み重ねが大切！ ◎課外活動も評価対象に！
- ◎志望理由書では、その大学でなければいけない理由を明確に！

小論文 Check!

- ◎志望校の出題傾向をチェック！
- ◎学科関連テーマ、社会トピックスには特に敏感に！
- ◎問われたことに答えることが重要！ 論理構成は明確に！

面接 Check!

- ◎志望理由が必ず聞かれる！過去⇒現在⇒未来の連続した時間軸にそって答えよう！
- ◎緊張するのは問題なし！自分の言葉で答えよう！丹念に、繰り返し練習を！
- ◎いきなり本番ではなく、面接練習や模擬面接を活用して自信を付けていこう！



学力試験 Check!

- ◎志望校の過去問は要チェック! すぐに学力は伸びないことが多い。日々の積み重ねが大事。
- ◎センター入試や英語の外部検定試験を利用する入試が引き続き拡大!

進路関連行事予定 (7~8月)

	3年	2年	1年
7月	24日(火)~8月3日(金) 進学・公務員・民間就職夏期課外 (就職課外で就職希望者集会) 27日(金)登米市企業ガイダンス(就職)	24日(火)~31日(火) 進学・公務員夏期課外	24日(火)~31日(火) 進学・公務員夏期課外
8月	10日(金)3年就職希望者出校日 就職達成セミナー(午後) 16日(木)就職受験希望申込書 ※提出締切 午後4時 21日(火)就職受験選考会議 30日(木)就職受験書類提出〆切 進学受験申込書提出締切 ※民間・公務員模擬試験夏休み中 に実施(実施要項は後日提示)	<夏期課外> 進学・公務員・民間就職の夏期課外(民間就職は3年生のみ)を実施します。1・2年の進学課外は国語・数学・英語の3教科で、3年の進学は国語・数学・英語・理科・社会の5教科で行います。公務員課外は数的推理・判断推理・社会科学・模試形式演習、民間就職は筆記総合演習・模試形式演習です。 夏休みの学習計画の中に取り入れることで、学力向上につながります。	

進路 Q&A...知っているようで意外と知らない

○Q:「推薦入試」ってどんな入試?

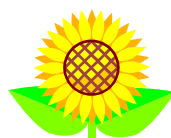
A: 推薦入試は近年、入試形態のなかでも大きな割合を占めています。私立大学では約4割が推薦での入学者です。推薦入試は大きく「指定校推薦」と「公募制推薦」に分けられます。「指定校」は、大学が指定する高校の生徒に限って出願できます。指定枠は1~2名と少なく、成績基準も高めです。「公募」は大学が定めた出願条件を満たしていればどの高校からも出願できます。国公立大学の場合、センター試験を課す大学もあります。出願条件の評定平均値は、国公立大は4.0以上・私立大は3.0~4.0が多いです。選考方法は一般的に書類審査+面接+小論文です。

その他の推薦には、スポーツ推薦(全国や県での競技実績)・文化活動推薦(文化・芸術分野での全国や県での実績)・資格推薦(英検・簿記などでの一定ランク以上の資格)などがあります。

AO(アドミッション・オフィス)入試が多くの学校で実施されています。推薦入試についても言えることですが、大学の求める学生像が「アドミッション・ポリシー」と言われるものに書かれています。このアドミッション・ポリシーをよく把握することが不可欠とされています。オープンキャンパスなどでよく確認しましょう。

Q:「大学入試センター試験」ってどんな試験?

A: 独立行政法人大学入試センターが毎年1月に一斉に行う全国共通の試験です。「大学入学志



願者の高校における基礎的な学習の到達度を判定する」ことが目的です。解答はマークシート方式です。

国公立大学はセンター試験と大学独自の試験の2段階で選考します。私立大学でもセンター試験利用入試が年々増えており、多くの大学・短期大学が利用しています。センター試験には6教科31科目が設定され、国公立大の多くでは5(6)教科7科目を課しています。私立大は3科目が中心で、センターの結果のみで可否を判定します。受験者はセンター試験を自己採点し、その結果から受験する大学を決めて出願することになります。

この試験は残り2回の実施です。現在の1年生からは別の内容の試験となります。マークシート方式に加えて国語や数学記述において記述式の回答方式が採用される見込みです。英語については入試で外部検定試験の活用の方で検討されています。英語検定などの検定試験の結果が一定の基準で評価されることとされており。

○Q:「日本学生支援機構の奨学金」ってどんな奨学金制度?

A: 独立行政法人日本学生支援機構が運営。意欲と能力のある学生に「教育を受ける機会」を保証し、自立した学生生活が送れるよう支援する制度です。「給付型」は対象世帯が極めて限定的です。「貸与型」は卒業後には返還しなければならないものであることを念頭に置いてください。奨学金の種類は2種類あり、「第一種奨学金(無利息貸与)」と「第二種奨学金(利息付貸与)」、学力や家計の状況の選考があります。貸与金額は一種で3万円~6万4千円、2種で3万円~12万円で、高校在学中に予約申込みができます。他にも様々な制度があります。進路指導部までご相談ください。

貸付型については、進学後の手続きが必要となります。また、「在学採用」と言って、進学後に申し込むこともできます。しかし、「給付型」については、「予約採用」のみであり、高校在学中しか申し込むことができません。また、希望する全員が対象となるとは限らず、各高等学校に推薦枠が割り振られ、必要に応じて選考を実施することとなります。

入試説明会・職場訪問の報告

生徒諸君が、第1期考査に向けテスト勉強に必死に取り組んでいた6月に、3学年と進路指導部の先生方で3年生が志望している大学や短大の入試説明会、今年の春の卒業生が就職した企業への職場訪問をしました。その報告を集約したものを適宜お知らせします。ホットな情報が満載です。ぜひ、目を通して参考にしてください!!



最後に、いよいよ7月1日(日)から求人票の公開がスタートしました。企業の採用担当の方が学校を訪問するなど、本格的になってきました。皆さんもおもてなしの心を持って、身だしなみ・挨拶・言葉遣いなど普段から気を付け、訪問客の方や地域の方に『登高魂』をみせてください。

先生方がこれまで多くの企業を訪問し、皆さんの就職先となる求人開拓にあたってきました。応募先を選ぶ際に、仕事の内容、通勤場所、給与など自分が大事にしたいことを考えながら、いろいろな仕事で働く自分をイメージしてみてください。特に3年生は、実際に職場見学を積極的にしてほしいと思います。